

# 特定化学物質の取扱量 集計結果(平成30年度 上尾市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	1	亜鉛の水溶性化合物	2	11	4,050	26	4,050	0	0
1	20	2-アミノエタノール	1	18	600	36	600	0	0
1	53	エチルベンゼン	18	3	431,900	8	31,900	0	400,000
1	71	塩化第二鉄	2	11	24,100	14	24,100	0	0
1	75	カドミウム及びその化合物	1	18	990	31	990	0	0
1	79	2,6-キシレノール	1	18	4,200	25	4,200	0	0
1	80	キシレン	21	2	1,900,510	3	56,510	0	1,844,000
1	160	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	1	18	6,100	22	6,100	0	0
1	186	ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	2	11	11,200	18	11,200	0	0
1	213	N,N-ジメチルアセトアミド	1	18	810	32	810	0	0
1	232	N,N-ジメチルホルムアミド	1	18	13,000	17	13,000	0	0
1	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	2	11	6,941,000	1	6,900,000	41,000	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	17	4	1,278,600	4	11,200	0	1,267,400
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	14	5	110,200	10	5,800	0	104,400
1	298	トリレンジイソシアネート(別名 m-トリレンジイソシアネート)	1	18	1,100,000	7	1,100,000	0	0
1	300	トルエン	25	1	4,104,040	2	51,040	0	4,053,000
1	304	鉛	1	18	1,600	29	1,600	0	0
1	305	鉛化合物	1	18	1,600	29	1,600	0	0
1	309	ニッケル化合物	1	18	8,600	20	8,600	0	0
1	328	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)亜鉛(別名 ジラム)	1	18	1,900	28	1,900	0	0
1	384	1-プロモプロパン	1	18	4,400	23	4,400	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	13	6	1,256,000	5	0	0	1,256,000
1	400	ベンゼン	12	7	241,200	9	0	0	241,200
1	405	ほう素化合物	1	18	4,400	23	4,400	0	0
1	407	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	1	18	680	34	680	0	0
1	438	メチルナフタレン	2	11	2,800	27	2,800	0	0
1	448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	1	18	110,000	11	110,000	0	0
3	1	アルミニウム(粉状のものに限る)	1	18	610	35	0	610	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	5	8	70,130	12	70,130	0	0
3	24	テトラヒドロフラン	1	18	800	33	800	0	0
3	33	ニーブトキシエタノール	1	18	18,000	16	18,000	0	0
3	34	マグネシウム	1	18	24,000	15	24,000	0	0
3	35	メタノール	2	11	31,600	13	31,600	0	0

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
3	36	メチルイソブチルケトン	2	11	7,490	21	7,490	0	0
3	37	メチルエチルケトン(別名 MEK)	5	8	10,570	19	10,570	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	5	8	1,100,880	6	1,100,880	0	0
		合計	—	—	18,828,560	—	9,620,950	41,610	9,166,000

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量：事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量：事業所において製造した量

取り扱う量：事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。